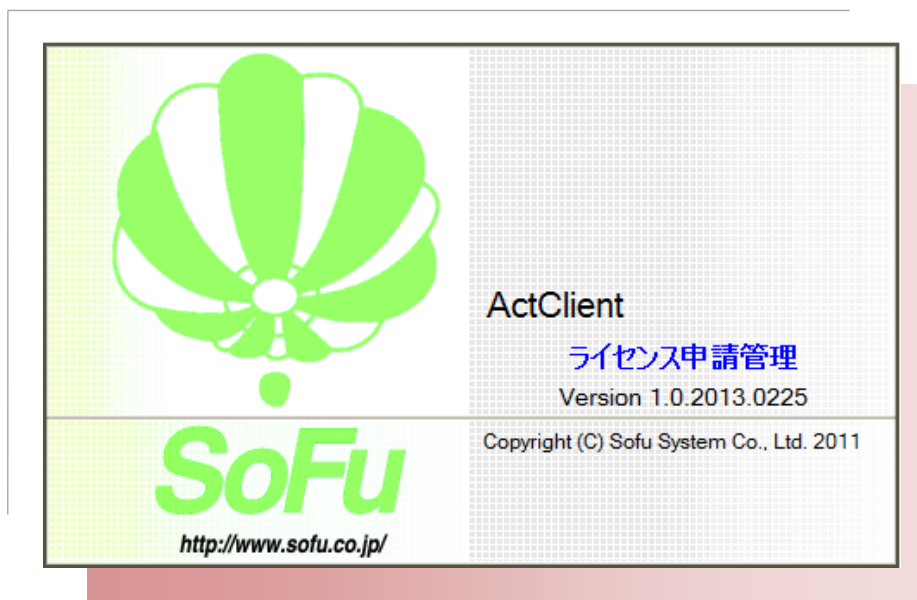


2.ライセンス申請管理



for Windows 第5版

操作説明書

目次

§1. 概要	- 2 -
¶1. ライセンス申請管理 「ActClient」 概要	- 3 -
■ 概要	- 3 -
¶2. 注意事項	- 4 -
■ ライセンス申請を行う PC について	- 4 -
■ ライセンスの削除(申請取消)について	- 4 -
§2. システムの使い方	- 6 -
¶1. インストールの流れ	- 7 -
■ インストール作業全体の流れ	- 7 -
¶2. インストール ・ アンインストール ・ 起動方法	- 8 -
■ インストール	- 8 -
■ アンインストール	- 11 -
■ システムの起動方法	- 11 -
■ 初回起動について	- 11 -
¶3. システムの起動 ・ メイン画面	- 12 -
■ メイン画面の見かた	- 12 -
¶4. 環境設定を行う	- 13 -
■ 既定値	- 13 -
■ 環境設定	- 13 -
■ プロキシ設定	- 14 -
¶5. ライセンスの申請 (インターネットに繋がっている場合)	- 15 -
■ ライセンスを申請する	- 15 -
■ ライセンスを更新する	- 16 -
¶6. ライセンスの申請 (インターネットに繋がっていない場合)	- 17 -
■ 代理申請の流れ	- 17 -
■ ライセンス申請ファイルの出力	- 17 -
■ 代理申請を行う (ライセンス申請 ・ 更新)	- 18 -
■ ライセンスの取込	- 20 -
¶7. 一覧からのライセンス削除	- 21 -
■ ライセンス一覧からライセンスを削除する	- 21 -

§1. 概 要

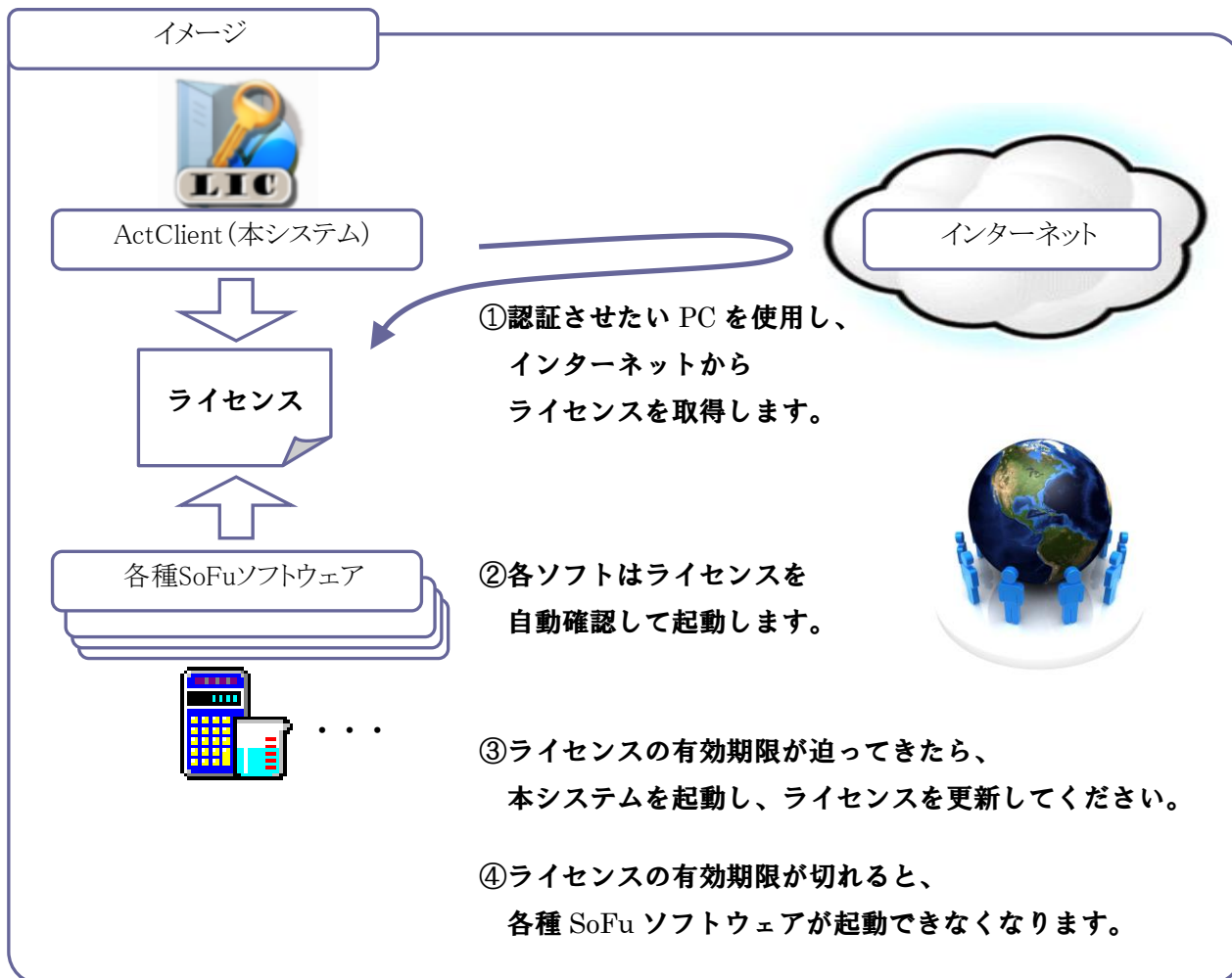
1. ライセンス申請管理「ActClient」概要

■ 概要

「ライセンス申請管理 ActClient」(以下、本システム)は、以下のようなライセンス機能を提供します。

1. SoFuアプリケーションのライセンスをインターネットから取得
2. インターネットに接続されていないPCのライセンスを代理取得

本システムの運用イメージは下図のようになります。



ライセンスは、1つのSoFuソフトウェアに対し、1台のPCを紐づけて管理します。
複数のPCにSoFuソフトウェアをインストールする場合、PCの台数分のライセンスが必要になります。

12. 注意事項

■ ライセンス申請を行う PC について

ライセンス申請を行う場合、必ず**ライセンスを登録したいPCから**ライセンス申請を行って下さい。

※「代理申請」では、ライセンス申請ファイルの出力です。

ライセンス申請がインターネット上で処理されライセンス認証が完了すると、申請を行った(出力した)PCだけ SoFuソフトウェアを使用できるようになります。

一度ライセンス認証が完了すると、あとからPCを変更する事はできません。

ライセンスを申請・出力する際、備考欄にPC名を入れるなどして、PCを間違えないようにしてください。

PCを間違えて登録してしまった場合、電話にてライセンスの取消作業が必要になります。

■ ライセンスの削除(申請取消)について

本システムは、ライセンスをお客様の操作で削除する事ができません。

プロダクトキーを間違えて登録してしまった場合、弊社サポートまでご連絡ください。

§2. システムの使い方

1. インストールの流れ

■ インストール作業全体の流れ

SoFuアプリケーションを動作させる為には、下記の作業が必要です。

- 1.) SoFuアプリケーションを動作させる為に、ツールCDをインストールします。
ツールCDは32bit版と64bit版がありますので、お使いのシステムによりCDを選択してください。
インストールするツールは、システムによって異なります。
インストールの方法は、「SoFu ツールCD インストール 操作説明書」を参照ください。
※必要なツールが全てインストール済みの場合、再度インストールする必要はありません。
- 2.) 本説明書を参照し、ライセンス申請管理ソフトウェア「ActClient」をインストールします。
※Assist-V3 / 出荷管理 / サイロ管理 の場合、ライセンス申請管理ソフトウェア「ActClient」は不要
ですので 3.) の手順にお進みください。

このソフトウェアは、SoFuアプリケーションのライセンス申請・管理を行うソフトウェアです。

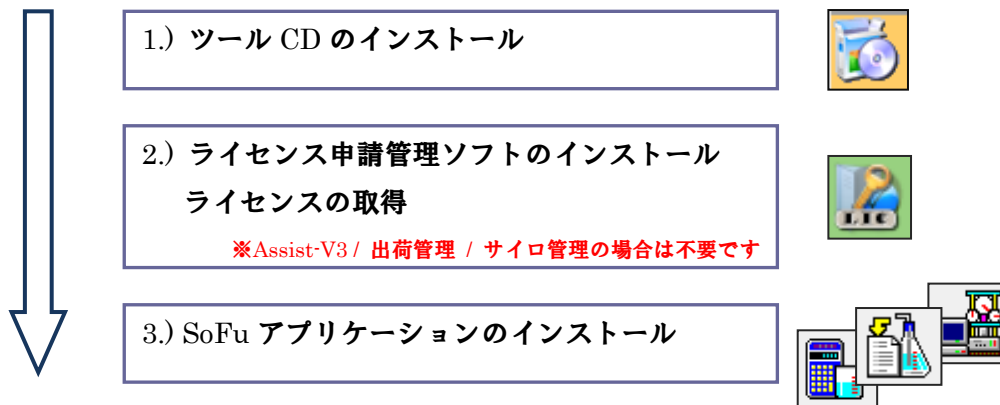
※インストール済みの場合、再度インストールする必要はありません。

次に、お使いになるSoFuアプリケーションのライセンス認証を行います。

ライセンス認証の方法は、ツールCD,アプリケーションCD付属の「ライセンス申請管理 操作説明書」を参照してください。

- 3.) SoFuアプリケーションのインストールを行います。
インストールの方法は、ツールCD,アプリケーションCD付属の「SoFu アプリケーション インストール 操作説明書」を参照してください。
なお、SoFuアプリケーションにより、インストールの方法が異なりますので、対応するシステムの項を参照してください。

- 流れのイメージ



12. インストール・アンインストール・起動方法

■ インストール

インストール(セットアップ) は、本システムを Windows上に追加します。

インストール作業を行う場合は、必ず Administrators権限を持ったユーザー でログオンしてから行って下さい。

※起動している他のアプリケーションを全て終了させてからインストールを行って下さい。

- 1.) 「SoFu ツールインストールCD」を挿入すると、自動的にSoFuアプリケーション・ツールCDの画面が表示されます。

※画面が表示されない場合、CDの中にある「index.htm」をダブルクリックしてください。

- 2.) 対象製品(お使いになるアプリケーションの種類)に該当するグループの「詳細を見る」をクリックします。「ライセンス申請管理【ActClient】」→「ライセンス申請管理 ソフトウェア 本体」欄の「インストール」をクリックします。

Sofu アプリケーション・ツール CD (32 ビット版)

最新バージョン

・材料試験報告書作成システム V 4	[Material Tester V4]	→ 詳細を見る
・材料試験日常管理システム V 4	[Material DM V4]	→ 詳細を見る
・配合設計報告書作成システム V 4	[Mix Designer V4]	→ 詳細を見る
・排水性舗装配合設計システム V 4	[Mix DP V4]	→ 詳細を見る
・品質管理報告書作成システム V 4	[Quality Manager V4]	→ 詳細を見る
・トラック誘導装置	[TG Indicator]	→ 詳細を見る
・販売管理システム Pro	[PS Pro]	→ 詳細を見る
・マニフェスト管理システム Pro	[Manifest Pro]	→ 詳細を見る
・トラック検索システム	[Truck Searcher]	→ 詳細を見る
・工事原価管理システム	[Cost Manager]	→ 詳細を見る
・載荷試験計測システム	[Assist-V3]	→ 詳細を見る
・土質試験・地盤調査報告書作成システム	[Soil Manager]	→ 詳細を見る
・出荷管理システム Ver.1.7.19 以降	[PS Manager]	→ 詳細を見る
・サイロ管理システム Ver.1.2.5 以降	[Silo Monitor]	→ 詳細を見る

旧バージョン

・材料試験報告書作成システム V 3	[Material Tester V3]	→ 詳細を見る
・配合設計報告書作成システム V 3	[Mix Designer V3]	→ 詳細を見る
・配合設計報告書作成システム(中部版) V 3	[Mix Designer C V3]	→ 詳細を見る
・配合設計報告書作成システム(近畿版) V 3	[Mix Designer K V3]	→ 詳細を見る
・品質管理試験報告書作成システム V 3	[Quality Manager V3]	→ 詳細を見る

Copyright(C) 2012-2016 Sofu System Co.,Ltd. All Rights Reserve

Sofu アプリケーション・ツール CD (32 ビット版)

・このツール CD は 32 ビット版の Windows XP/Vista/7/8 に対応しています。
 ・インストールを行うには「管理者アカウント」が必要です。
 ・既にインストール済みのツールはインストール不要です。
 ・マイクロソフト・ツールは上から番号順にインストールしてください。
 ・インストールの開始は「インストール」をクリック後「実行」を選択します。(Internet Explorer の場合)

マイクロソフト・ツール

1. Microsoft .NET Framework 3.5 Service Pack 1	XP/Vista 用 →	インストール
※Windows 7 の場合はインストール不要です。 ※Windows 8 の場合はコントロールパネルの「プログラムと機能」の「Windows 機能の有効化または無効化」からインストールしてください。		
2. Microsoft .NET Framework 3.5 Service Pack 1 日本語 Language Pack	XP/Vista 用 →	インストール
※Windows 7 の場合はインストール不要です。 ※Windows 8 の場合はコントロールパネルの「プログラムと機能」の「Windows 機能の有効化または無効化」からインストールしてください。		
3. Microsoft Visual J# 2.0 Second Edition	全 OS 共通 →	インストール
4. Microsoft Visual J# 2.0 Second Edition 日本語 Language Pack	全 OS 共通 →	インストール
5. Microsoft Access データベース エンジン 2010	全 OS 共通 →	インストール
6. Microsoft Windows Installer 4.5	XP 用 → Vista 用 →	インストール
※Windows 7、Windows 8 の場合はインストール不要です。		
7. Microsoft Windows PowerShell 1.0	XP 用 → Vista 用 →	インストール
※Windows 7、Windows 8 の場合はインストール不要です。		

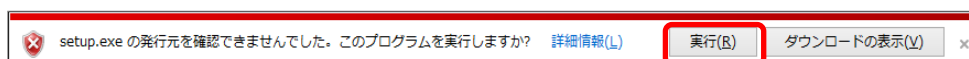
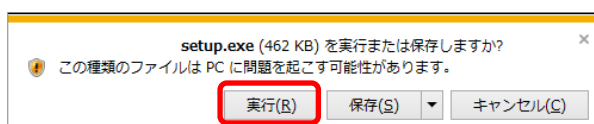
ここで一旦 PC の再起動を行ってください。再起動後、次に進んでください。

8. Microsoft SQL Server 2008 Express Edition Service Pack 1	全 OS 共通 →	インストール
9. Microsoft SQL Server 2008 Management Studio Express	全 OS 共通 →	インストール

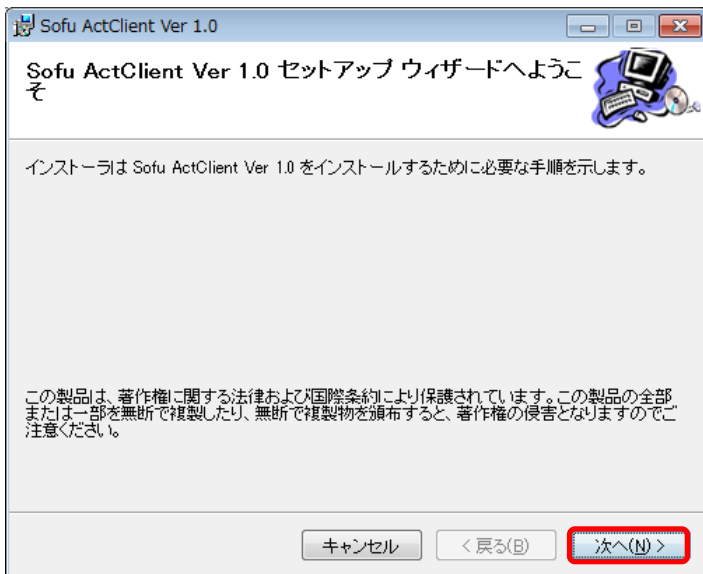
ライセンス申請管理【ActClient】

1. ライセンス申請管理 ソフトウェア 本体	Ver.1.0.2013.0225	全 OS 共通 →	インストール
------------------------	-------------------	-----------	--------

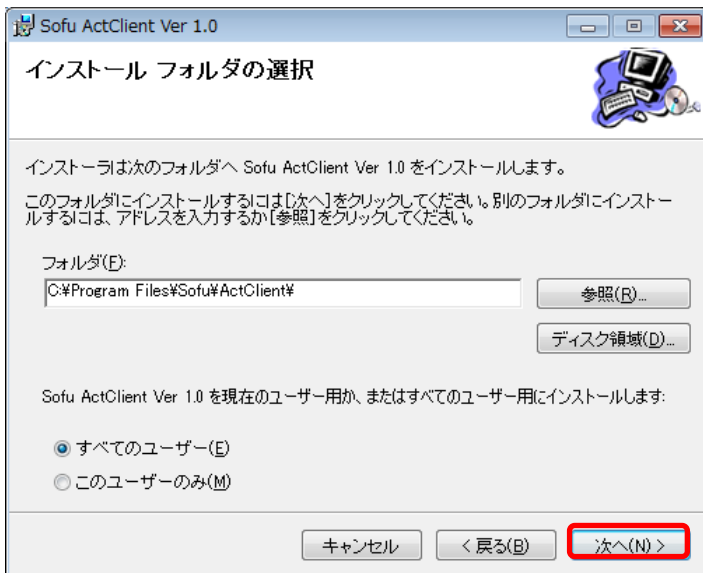
- 3.) 以下の画面が表示されますので、「実行」をクリックします。



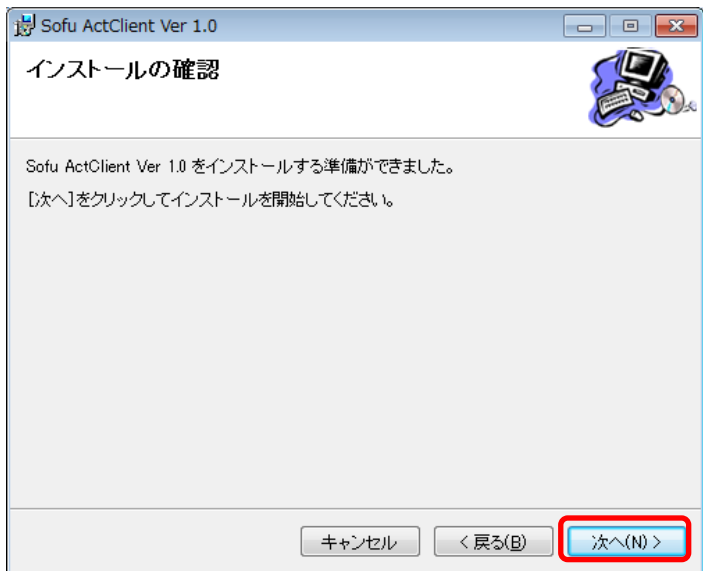
4.) セットアップが開始されますので、「次へ」をクリックします。



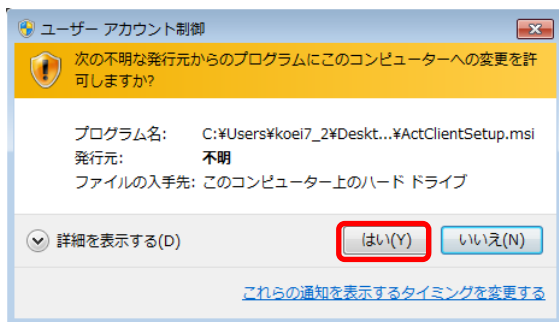
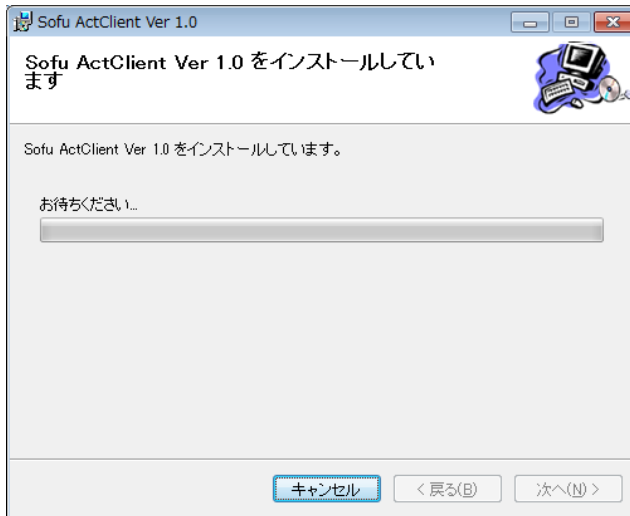
5.) インストール先のパスを決定し、「次へ」をクリックします。



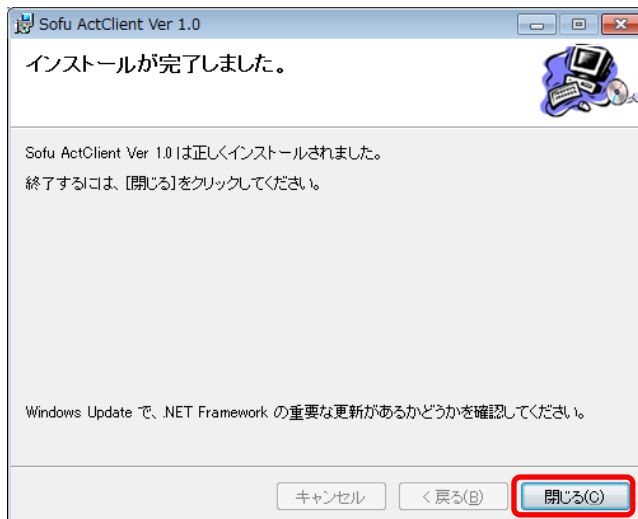
6.) 「次へ」を押すと、インストールを開始します。



- 7.) インストールが開始されます。
Vista/7の場合、途中の画面でユーザアカウント制御のダイアログが出る事がありますので、「はい」をクリックしてください。

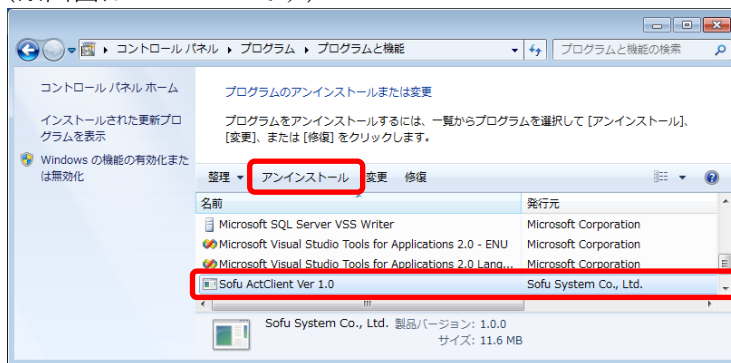


- 8.) インストールが完了しました。「閉じる」をクリックします。



■ アンインストール

- 1.) Windows XPの場合、[スタートメニュー]→[コントロールパネル]→[プログラムの追加と削除]の順に選択します。
Windows Vista/7の場合、[スタートメニュー]→[コントロールパネル]→[プログラムのアンインストール]の順に選択します。
- 2.) 表示されているプログラムの一覧の中から、「SoFu ActClient」を選択し、「アンインストール」をクリックします。（※画面はWindows 7です）



- 3.) 画面の指示に従い、プログラムを削除します。

■ システムの起動方法

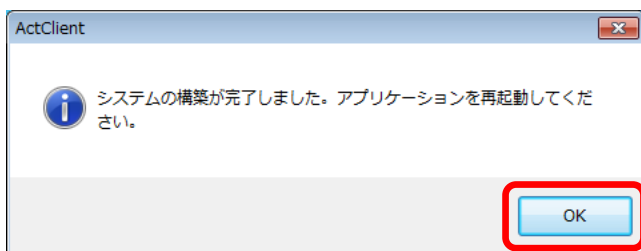
システムを起動するには、デスクトップのショートカット「SoFuライセンス申請管理VX.X」をダブルクリックします。もしくは、[スタートメニュー]→[SoFuアプリケーション]→[SoFuライセンス申請管理VX.X]をクリックします。



■ 初回起動について

本システムは、最初の起動時にシステムの自動構成を行います。
Windows Vista / 7 で本システムを使用する場合、初回構成を行うために、1回だけ本システムの再起動を求められる事があります。メッセージが表示されますので、「OK」をクリックしてください。

システムの構成が完了すると、下記の画面が表示されます。
「OK」をクリックすると、システムはいったん終了しますので、再度システムを手動で起動してください。



13. システムの起動・メイン画面

■ メイン画面の見かた

システムを起動すると、以下の画面が起動します。ここからライセンスの申請、更新、代理申請などを行います。
※代理申請は、PCがインターネットに繋がっていない場合に、別のPCで申請を行う操作です。

《 操作の流れ 》

1. **環境設定** から環境設定を行います。 → - 13 - ページを参照
2. **新規申請(オンライン)** ・ **新規申請(ファイル)** から新規ライセンスの申請を行います。
 ・PCがインターネットに繋がっている場合。 → - 15 - ページを参照
 ・PCがインターネットに繋がっていない場合。 → - 17 - ページを参照
3. ライセンスの有効期限が迫ってくると、ライセンス一覧の有効期限が黄色で表示されます。
有効期限が切れている場合、赤色で表示されます。
4. 有効期限が近いライセンスや、有効期限が切れたライセンスについて、**更新** から更新します。
 ・PCがインターネットに繋がっている場合。 → -15- ページを参照
 ・PCがインターネットに繋がっていない場合。 → -17- ページを参照

《 画面の見かた 》

項目	動作の詳細
環境設定	会社名などの既定値や、システムの動作設定を行います。
新規申請(オンライン)	新しくライセンス申請を行う場合にクリックします。
新規申請(ファイル)	SoFuアプリケーションを新規導入した際などに使用します。
ライセンス取込 申請ファイル取込	PCがインターネットに繋がっていない場合、ライセンスをファイル形式で取得した上でシステムに取込みます。この取込みを行う場合にクリックします。 「代理申請」の際に使用します。
更新	既存ライセンスの更新を行い、新しい有効期限を取得する場合にクリックします。 有効期限欄が赤色または黄色のライセンスに対して更新を行うと、有効期限欄に新しい有効期限がセットされます。
全て更新	リストに表示されているライセンスを全て更新します。
最新表示	ライセンスの一覧を最新の情報に更新します。
システム終了	システムを終了します。

4. 環境設定を行う

■ 既定値

メイン画面から **環境設定** をクリックすると、環境設定画面が開きます。

「既定値」タブでは、会社名、プラント名などの情報を入力します。
ここに入力した情報が、ライセンス申請を行う際の既定値として利用されます。

■ 環境設定

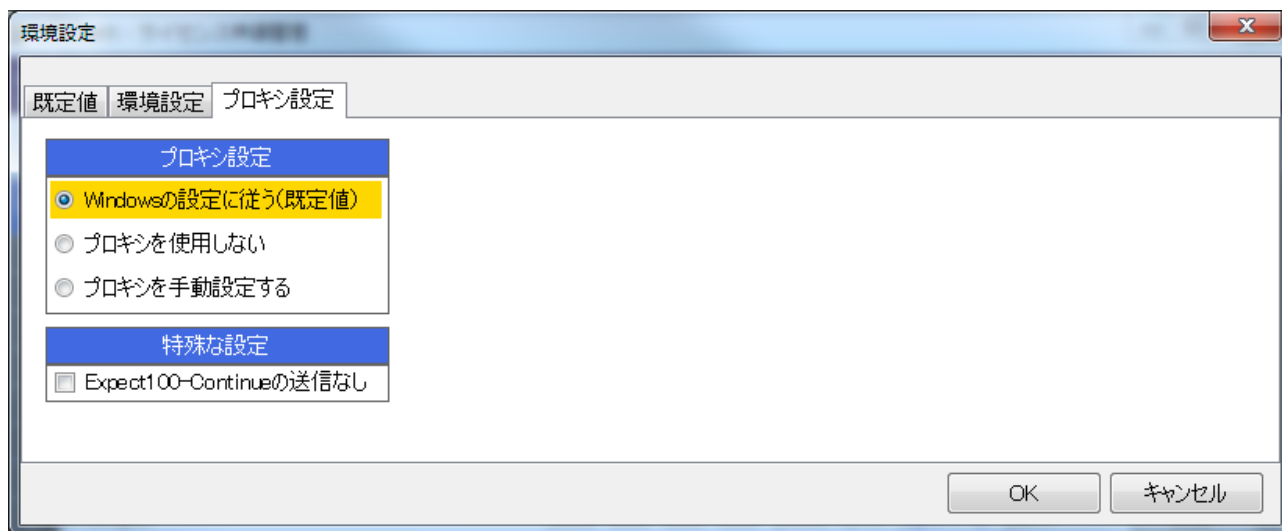
「環境設定」タブでは、本システムの動作を変更する事ができます。

[アプリケーションの動作]

項目	動作の詳細
オンライン申請のみ	インターネットを使用してライセンスを取得します。 通常はこちらを選択します。
申請用ファイル作成のみ	インターネットに接続していないPCの場合、こちらを選択します。 申請の際、ライセンス申請用ファイルを保存します。
代理申請のみ	他のPCで作成した「ライセンス申請用ファイル」のライセンス認証を行う場合に 選択します。
オンライン申請と代理申請	「オンライン申請のみ」と「代理申請のみ」の両方の機能を使えます。

■ プロキシ設定

「プロキシ設定」タブでは、通信に必要なプロキシの設定を行う事ができます。
通常は設定を変更する必要はありません。



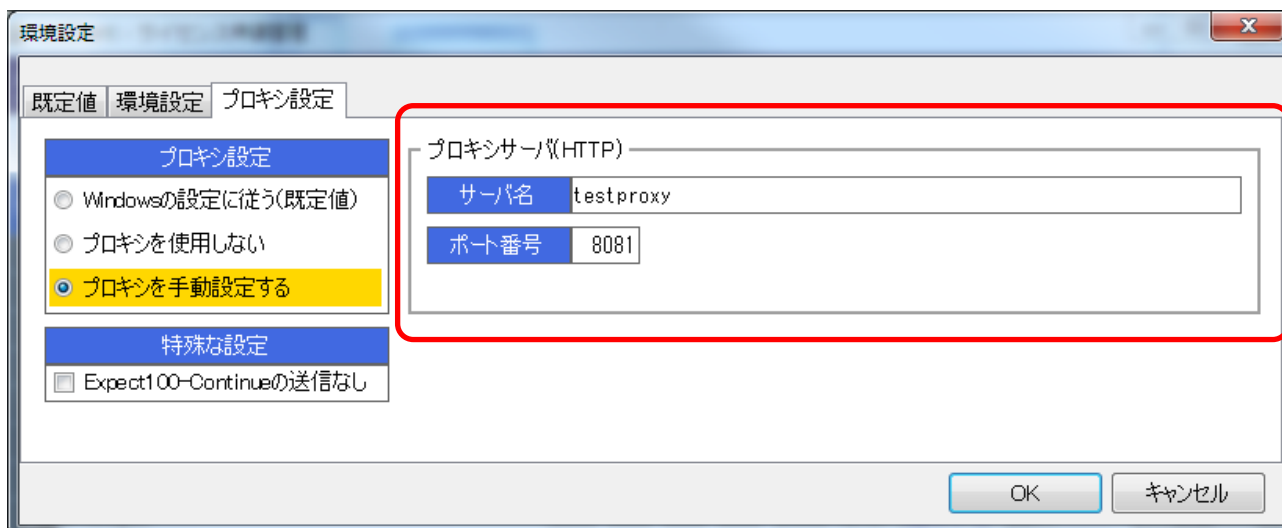
[アプリケーションの動作]

項目	動作の詳細
Windowsの設定に従う	WindowsのWebプロキシサーバ設定を使用して通信を行います。 通常はこのままで問題ありません。
プロキシを使用しない	ライセンス取得について、Webプロキシサーバを使用せずに通信を行います。 通常の設定で問題が発生する場合に選択して下さい。
プロキシを手動設定する	ライセンス取得について、手動入力したWebプロキシサーバを使用します。 通常の設定で問題が発生する場合に選択して下さい。
Expect100-Continueの送信なし	プロキシ設定を変更しても問題が発生する場合に変更して下さい。 状況が改善する事があります。

[プロキシサーバの手動設定について]

「プロキシを手動設定する」を選択した場合、プロキシサーバ入力欄が表示されますので、プロキシサーバ名とポート番号を入力します。

※本システムでは、暗号化したデータをHTTPプロトコルで送受信するため、HTTPプロキシサーバを入力して下さい。また、認証プロキシには対応しておりませんのでご注意ください。



15. ライセンスの申請（インターネットに繋がっている場合）

■ ライセンスを申請する

ソフトウェアのライセンスを発行したいPCから本システムを起動します。

メイン画面より、**新規申請(オンライン)** ボタンをクリックします。

ライセンス申請画面が開きますので、発行されているプロダクトキーを入力し、**申請** ボタンをクリックします。

発行されたプロダクトキーを入力します。

備考です。メモを入力できます。

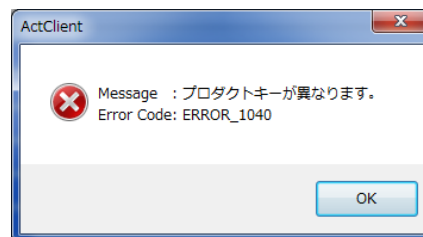
会社名、担当者名、電話番号等を入力してください。既定値は環境設定の値です。

クリックすると、現在の内容でインターネット上のサーバに申請を行います。

ライセンス発行が行われると、一覧画面に発行されたライセンスが表示されます。

※通常、数秒～十数秒程度で発行が完了します。

ライセンスが発行できなかった場合、エラーメッセージとエラーコードが表示されますので、内容を確認してください。



注意！

- ・ ライセンス発行(申請の許可)がされると、ライセンスを発行したPCでのみソフトウェアを起動できるようになります。
- ・ いったんライセンスが発行されると、ライセンスを他のPCに変更する事ができませんので注意してください。
- ・ ライセンスが発行されるまで、プロダクト名は表示されません。
- ・ 環境設定が「オンライン申請のみ」「オンライン申請と代理申請」のいずれかである必要があります。

■ ライセンスを更新する

ライセンスには有効期限があります。
有効期限が迫ってくると、有効期限が黄色で表示されます。有効期限切れライセンスは赤色で表示されます。
有効期限の迫っているライセンス(もしくは、期限切れライセンス)については、新しい有効期限を取得する必要があります。

既存ライセンスの更新を行う場合、ライセンス行の **更新** ボタンをクリックします。

「更新」をクリックします。

No.	プラダク名	プラダクキー	有効期限	種類	備考	操作
1	〇〇〇〇システム	0001-0001-0730-7394	2011/10/31	このPC		更新
2	×××××システム	0101-0002-7989-6608	2012/03/31	このPC		更新
3	▲▲▲▲システム	0101-0001-7366-1253	2011/09/30	他のPC	com更新	更新
4	□□□□システム	0101-0003-1432-9847	2011/11/30	他のPC	com更新	更新

ライセンス申請入力

[ライセンスの更新]

プラダク情報

プラダクキー 0001-0001-0730-7394 ※必須
 プラダク名 〇〇〇〇システム
 有効期限 2011年10月31日
 備考 PCI

ユーザ情報

会社名 会社名
 プラント名 プラント名 ※どちらか必須
 担当者名 担当者名 ※必須
 電話番号 090-0000-1111 ※必須
 e-mail
 住所

更新 キャンセル

ライセンスの内容が表示されます。確認後、「更新」をクリックします。インターネットに接続し、ライセンスを取得します。

更新が完了すると、有効期限が更新されます。

一覧に表示されているライセンスを全て更新する場合は **全て更新** ボタンをクリックします。

ActClient

リストに表示されているライセンスを全て更新します。
よろしいですか?

OK キャンセル

メッセージを確認後、「OK」をクリックします。インターネットに接続し、全てのライセンスを取得します。

注意！

- ・ ライセンスの有効期限は、インターネット上で管理されている日付に更新されます。
- ・ 有効期限は月末付近に更新されますので、更新は25日以降に行ってください。

16. ライセンスの申請(インターネットに繋がっていない場合)

■ 代理申請の流れ

インターネットに繋がっていないPCにライセンスを登録する場合、下記の手順で申請を行います。

- ① ライセンス申請ファイルの出力
 - ・ソフトウェアを使いたいPCから本システムを起動します。
 - ・ソフトウェアを使いたいPCから、「ライセンス申請ファイル(.lia)」を出力します。
- ② 代理申請を行う
 - ・インターネットに繋がっているPCに、「ライセンス申請ファイル(.lia)」を取込みます。
 - ・インターネットに繋がっているPCから申請・更新を行い、「ライセンスファイル(.lic)」を取得します。
- ③ ライセンスの取込み
 - ・ソフトウェアを使いたいPCに、「ライセンスファイル(.lic)」を取込みます。

■ ライセンス申請ファイルの出力

ソフトウェアを使いたいPC(インターネットに繋がっていないPC)より、本システムを起動します。環境設定を、「申請用ファイル作成のみ」にしておきます。

メイン画面より、**新規申請(ファイル)** ボタンをクリックします。

ライセンス申請画面が開きますので、発行されているプロダクトキーを入力し、**保存** ボタンをクリックします。申請ファイルの保存ダイアログが開きますので、ライセンス申請ファイル(.lia)を保存します。ファイル名の既定値は、【 [備考][出力日時].lia 】となります。この時点では、一覧にライセンスは表示されません。

クリックします。申請画面が開きます。

発行されているライセンス情報を入力します。

必用事項を入力し、クリックします。保存ダイアログが開きます。

好きなファイル名を入力し、クリックします。ライセンス申請ファイル(.lia)が保存されます。

■ 代理申請を行う(ライセンス申請・更新)

インターネットに繋がっているPC(代理申請を行うPC)より、本システムを起動します。
環境設定を「代理申請のみ」にしておきます。

作成した「ライセンス申請ファイル(.lia)」をUSBメモリ等で取り込みます。

メイン画面より、**申請ファイル取込** ボタンをクリックします。

クリックします。
ライセンス申請ファイルの
選択ダイアログが開きます。

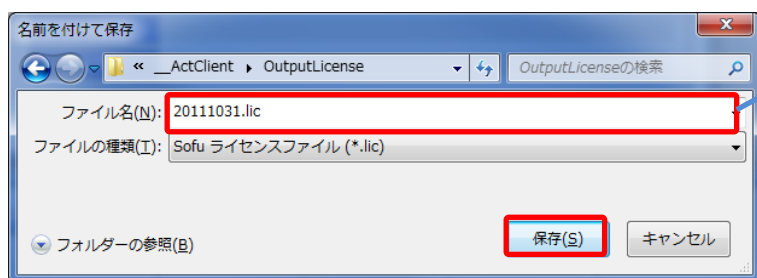
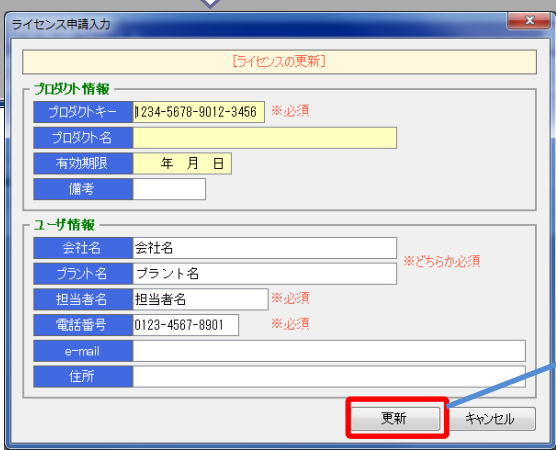
ライセンス申請ファイル(.lia)を
選択し、「開く」をクリックします。

ライセンス申請ファイルが
読み込まれました。
種類が「他のPC」になっている
事を確認してください。

No.	プロダクト名	プロダクトキー	有効期限	種類	備考	全て更新
1	〇〇〇〇システム	0001-0001-0730-7394	2011/10/31	このPC		更新
2	×××××システム	0101-0002-7989-8608	2012/03/31	このPC		更新
3	▲▲▲▲システム	0101-0001-7366-1253	2011/09/30	他のPC	com更新	更新
4	□□□□システム	0102-0003-1432-9847	2011/11/30	他のPC	com更新	更新
5		1234-5678-9012-3456	—/—/—	他のPC		更新

取込んだライセンスの更新を行います。

※2回目以降、有効期限の更新を行う場合、ここから手順を開始できます。
ソフトウェアを使いたいPCから、ライセンス申請ファイル(.lia)を再出力する必要はありません。



更新が完了すると、一覧の有効期限などが新しいライセンスに更新されます。
保存したライセンスファイル(.lic)を「ソフトウェアを使いたいPC」に取り込みます。

注意！

- ・ 申請ファイルの出力は、必ず、ソフトウェアを使いたいPCから行って下さい。
一旦ライセンスが発行されると、PCを変更する事はできません。

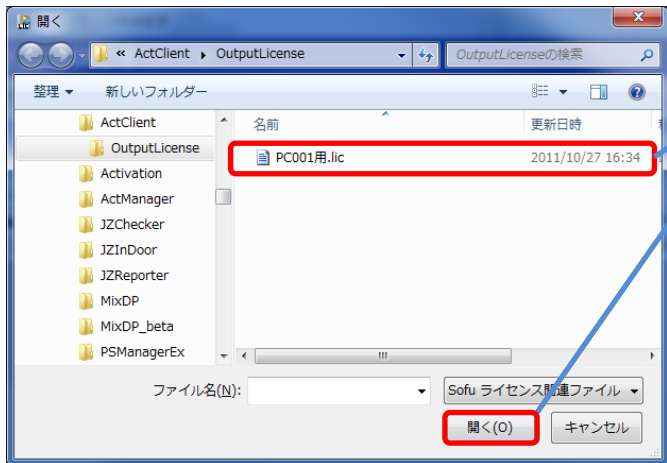
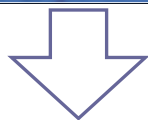
■ ライセンスの取込

ソフトウェアを使いたいPC(インターネットに繋がっていないPC)より、本システムを起動します。
環境設定を「申請用ファイル作成のみ」にしておきます。

代理申請で取得した「ライセンスファイル(.lic)」をUSBメモリ等で取り込みます。
メイン画面より、**ライセンス取込** をクリックします。



クリックします。
取込み画面が開きます。



ライセンスファイル(.lic)を指定し、「開く」ボタンをクリックします。
一覧画面が新しいライセンスの情報で更新されます。

更新が完了すると、有効期限が新しい情報に更新されます。

注意！

- ・ ライセンスの有効期限は、インターネット上で管理されている日付に更新されます。
- ・ 有効期限は月末付近に更新しますので、更新は25日以降に行ってください。

17. 一覧からのライセンス削除

■ ライセンス一覧からライセンスを削除する

システムの運用中、一覧から削除したいライセンスが表示されることがあります。この際、この手順を行うことで、一覧からライセンスを削除することができます。

なお、弊社サーバ上のライセンスは削除されていませんので、同じPCであれば再度申請する事で再取得する事ができます。



削除したライセンスの「更新」をクリックします。



「一括から削除」をクリックします。確認ダイアログでOKをクリックすると、一覧から削除されます。

ActClient – SoFuライセンス申請管理

操作マニュアル

第5版 2021年2月

製作

株式会社 創風アドバンス

〒945-0822

新潟県柏崎市穂波町1番25号

TEL 0257-22-8446